

目黒ユネスコ協会  
新年会2026年1月24日(土)13:30~目黒区役所大会議室  
参加:93名(内FMと同伴者計40名)

今年の新年会は会場を区役所レストランから大会議室に変更して行われた。広い立派な会場で参加者が少なくは、と心配したが、多くの方が参加してくださり盛況となった。齊藤会長の挨拶に続き、青木区長はじめ来賓の方々のご挨拶で会は幕を開けた。サプライズで高橋教育長と鈴木区議会議長がビートルズのナンバーをギターで演奏し歌ってくださった。我々も手拍子を打ちながら口ずさむ名曲に、会は大いに盛り上がった。

しばしの歓談の後、独語、中国語、英語、仏語、伊語の各クラスの方々がクラス紹介をした。仏語クラスでは仏語のことわざ「少しずつ鳥は巣を作る」を紹介。日本語では「千里の道も一歩から」に相当するか、特に語学はコツコツ積み重ねが大事、ということであろう。次の日本語教室の学習者紹介では、参加者が多いので、一人

ずつの紹介は略させていただいた。続いての中国語クラスの方のフルート演奏と歌では中国人学習者も加わっての唱和となり、美しい歌声が会場一杯に響き渡った。そしてお待ちかね福引、自分の名札の裏の番号が呼ばれると、皆さん楽しそうに笑顔で好きな景品を選んでいた。最後に毛利友明さんのリードで「今日の日はさようなら」を全員で歌い、岩佐副会長の閉会の辞でお開きとなった。

参加者からは、さまざまな国の方々が一堂に集い、和気藹々とした温かい雰囲気と充実した内容で、楽しい時間を過ごすことができた、との感想を頂いた。今年も協会が発展し、多くの方に参加して頂ける活動を展開したいと決意を新たにした新年会であった。

副会長 大前 真理子



## 都ユ連研修会「戦後80年、平和って何だろう？」 日本の UNESCO 加盟75周年

\*2026年2月23日 \*阿佐ヶ谷区民センター 参加:85名

★被爆体験者の講演:杉並光友社(原爆被害者の会)会長:久保田朋子氏

氏は練馬区の住人だったが、祖母の住む広島市に疎開し被爆した体験を語られた。

★戦争体験の報告:広橋泰子氏(目黒ユ協会員)他6名

★グループトーク「戦後80年平和って何だろう？」 \*参加:齊藤・岩佐・宮城・久富・太田・広橋



## 目黒ユネスコ文化講座 2 「おはなしとピアノで学ぶ音楽講座」 ～バッハからチャイコフスキーまでの音楽の旅～

主催：目黒区教育委員会 主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会  
2025年12月26日(金)14:00～16:00 中目黒 GT ホール 参加：103名  
講師：吉兼加奈子氏 賛助：白岩三紀子氏



目黒ユネスコの「音楽」講座は、めぐろ区報に掲載されると、2日目ではほぼ満席となり、すぐに応募を締め切ることとなった。多くの方にお断りをしたのは非常に残念だった。

講師の吉兼加奈子氏は、目黒区出身のピアニストで、2006年放送の人気ドラマ「のだめカンタービレ」では主人公野田恵の幼少期のピアノ演奏での手の吹替を担当した。ウィーンでの学業を終えたのちは、ザルツブルク、ウィーン、ベルリン、パリなどヨーロッパ各地でソリストとして活動し、2014年にはザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団定期公演ミヒャエル・シェーンヴァント氏の指揮のもと、ピアノパートを担当した。本講座では、1700～1800年代に活躍した12人の作曲家について、ス

トリーを立てて分かりやすく解説したのち、実際に演奏を聴いていただくという構成で、加奈子氏の溢れんばかりのトークと演奏は会場を魅了した。

講座の後半からは姉の三紀子氏が連弾に加わり、姉妹による息の合った演奏を披露した。チャイコフスキー「くるみ割り人形」より【金平糖の踊り】【ロシアの踊り】【葦笛の踊り】【花のワルツ】はまるでオーケストラのような壮大な迫力があり、季節柄最もふさわしいエンディングとなった。

参加者からのアンケートには「感動した」「引き込まれた」「あっという間の2時間だった」などがあり、中には「年に数回実施してほしい」というものも。どれをとっても企画者には嬉しいものばかりであった。

理事 白岩 葉子

## ユネスコサイエンス教室 第1回・第2回

主催：目黒区教育委員会 主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会  
目黒区報や教育委員会のLINEを通して3年～6年の小学生を対象に募集

第1回 2025年11月15日

「アクセルこまをつくろう！」

講師：東京科学大学

ScienceTechno

(サイエンステクノ)の皆さん

電気と磁石のはたらきを調べながら、長く回り続けるこまを作った。

第2回 2025年11月29日

「ロボットプログラミング」

講師：東京メトロエデュケーション

山崎匠氏 他

タブレットにプログラムを入力し、修正しながらレゴで組み立てた車(走行型ロボット)を、コースに沿って動くようにした。

## 目黒ユネスコ文化講座 「平山郁夫－仏教伝来と旅の軌跡－」

主催:目黒区教育委員会 主管:NPO 法人目黒ユネスコ協会  
2026年1月25日(日)14:00~15:30 中目黒GTプラザホール 参加:72名  
講師:大塚裕一氏 平山郁夫シルクロード美術館学芸室長

平山郁夫画伯が逝かれて十数年経ちましたが、この講座に興味を持たれた方が多く参加され、「とても分かりやすく、良い学びでした」等の感想を多くいただきました。

講師の大塚氏は、平山郁夫画伯がご存命中に学芸員の仕事を依頼され、現在は専門の古代仏教美術と平山郁夫作品を横断しながら研究されている学芸室長です。京都の佛教大学仏教文化専攻修士課程を修了されています。

平山画伯は東京美術大学(東京藝術大学)出身で、ユネスコとのかかわりは1962年32歳の時に第一回ユネスコ・フェローシップで6か月間の欧州留学をされました。そして国際的な「文化財保護活動」に尽力され、1988年に「ユネスコ親善大使」に任命されました。

平山画伯は広島県出口島出身で、1945年



8月6日に15歳で被爆、この体験が「平和への願い」を植えつけられたそうです。東京美術大学で前田青邨氏に師事、その後、同級生の美知子夫人と結婚、29歳の時に被爆の後遺症によって肉体的・精神的に苦しみ、たまたま東京五輪の聖火リレーの記事から玄奘三蔵の通った道を思い出して《仏教伝来》を描き、仏教やヨー

ロッパ留学の影響での歴史画を描かれました。その後、数回シルクロードを訪れ、高田好胤氏との出会いもあり、「大唐西域壁画」等、多くの作品を描かれました。

北杜市の緑豊かな甲斐小泉駅前にある平山郁夫シルクロード美術館、平山作品のみならず、シルクロード関連の美術品も見ることができます。訪れてみてはいかがでしょうか？

事務局長 宮城 典子

## ユネスコサイエンス教室 第3回



### 第3回 2026年2月21日

#### 「コインを食べるロボット」

講師:内田裕之氏 横浜みどりクラブの皆さん  
コインを乗せるとスイッチが入り、口を開け体内に取り込むロボットを組み立てた。はんだ付けの体験もした。

どの回も、仕組みを考えたり、試行錯誤したり、組み立てたりする中で知的好奇心が刺激され、子どもたちは2時間近くを飽きることなく意欲的に取り組んでいた。それは、講師やスタッフによる一人一人の子どもに寄り添った細やかな指導にも支えられていた。毎回、子どもたちの満足感や達成感にあふれた表情を見られることがうれしい。

副会長 岩佐 富雄

## ▲目黒ユネスコ協会 日本語教育事業

目黒ユネスコ日本語教室 2026 年春期  
 日程:2026年4月7日(火)~7月11日(土)  
 (4月30日、5月2日、5日は休み)  
 対象:日本語を習いたい16歳以上の方  
 初級対象  
 コース:朝コース・土曜コース:各5クラス  
 定員:各クラス8名  
 会場:緑が丘文化会館  
 使用テキスト:  
 ・朝コース/「みんなの日本語初級 I・II」  
 ・土曜コース/「みんなの日本語初級 I」  
 申込:目黒ユネスコ協会 HP 内の申込フォームに  
 必要事項を記入して3月16日以降、メール  
 又は FAX で申し込んでください。\*先着順  
 ★各コース日程・参加費等詳細は  
 目黒ユネスコ HP をご覧ください。  
 主催:NPO 法人目黒ユネスコ協会  
 共催:目黒区教育委員会

●緑が丘文化祭  
 2/22(日)に参加  
 \*目黒ユネスコ協会の  
 のブースで、区民の  
 皆様と、千羽鶴を折り、  
 ユネスコの平和活動を  
 紹介した。



## 3月以降の予定

- 3/1(日)チャリティーバザー
- 3/18(水)発送連絡会
- 3/25(水)大掃除
- 3/26~4/6 事務局春休み
- ▲4/7~春期 日本語教室
- 5/16(土)通常総会

■事務局:月曜~金曜/13~16時  
 ■自主語学教室 7 講座  
 (仏・英・独・伊 2・中 2)



- 目黒ユネスコ協会主催
- 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との協力事業
- ▲目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との共催事業
- ★目黒教育委員会からの受託事業

## ■総会開催のご案内

令和8年度 NPO 法人目黒ユネスコ協会  
通常総会

日時:2026年5月16日(土)13:30~開始  
 会場:目黒区総合庁舎1階レストラン

## 【審議事項】

- 1 令和7年度事業報告及び決算報告
- 2 令和8年度事業計画(案)及び予算(案)  
 ※出欠は5月10日までに返信ください。  
 欠席の場合は委任状の提出をお願いします。  
 大勢の会員の皆様のご出席をお待ちし  
 ております。

## ■新入会員 どうぞよろしく (敬称略)

◇牧野 譲 ◇木村聡宏 ◇杉浦尚子

◇会員募集中◇ 趣旨に賛同される方の入会  
 を歓迎いたします。問合せ:事務局(宮城)迄。

■目黒ユネスコチャリティーバザー  
 ~ユネスコ世界寺子屋運動にご協力を~  
 すべての人に教育を  
 —Education for All—

会場:第20回さくらプラザフェスティバル  
 日時:2026年3月1日(日)11:00~14:00  
 売上:¥31,120  
 支援先:ユネスコ世界寺子屋運動に寄付します。  
 大勢の皆様のご協力有難うございました。



編集後記 東京都ユネスコ連絡協議会の研修会(1P 参照)に参加した。最初に被曝体験者である杉並光友会(原爆被害者の会)会長の久保田朋子氏の講演。原爆投下された時に、隣の部屋まで吹き飛ばされ気を失い、「母親の『ごめんなさいね』の声で意識が戻りました…」との言葉には、私が久保田氏の母親になったような錯覚を覚え、避難所までの道中の話は、多くの方が聞いたことがある悲惨な光景のものだった。その後の戦争体験に関する報告(朝日生命・渋谷・新宿・文京ダイバーシティ・港・目黒)では、普段、訪れる場所がかつて戦争があったのだと認識させられた。太田優枝

